

子育て支援、平和、災害対策… 希望の政治を

岸田政権の「異次元の少子化対策」に欠けている、若者たち・子育て世代の皆さんのが切実に求めている教育、医療・福祉・保育、労働の3テーマ24項目について正面から実現を求めました。

具体的なやりとりで一步前進した課題もあれば、「財源不足」「公平性の観点」などと平行線の問題も。引き続き世論と運動を広げ、国会・地方の論戦で実態をぶつけ、要求実現へとこじ開けていこ



★ 7月28日、大平よしのぶ元衆議院議員・比例予定候補は各県代表者8人と上京し、オンラインでも10数人が参加して「本気の子育て支援」を求める政府交渉をしました。

日本共産党

うとあらためてみんなで決意をかためました。

あっという間でしたが、貴重な真ん中世代の議員との出会いと交流で連帯感を深められたのも大きな財産になりました。

今回のような政府交渉を、第二次、第三次と取り組みます。

島根県のみなさん



完全復旧の早期決断をJR西日本へ申し入れ

6月末の豪雨により山口県内1000戸を超える住家被害とともに、地域住民の足であるJR美祢線と山陰線が線路や橋梁の被害で不通になりました。大平比例候補は、現地を視察し、JR西日本に県議、市議のみなさんとともに完全復旧への早期決断、災害を契機にした路線の存廃の議論は行わないことなどを要請しました。



線路が浮いた現地を視察(美祢市)
(7月14日)



JR西日本へ申し入れ(8月7日)

78年目の原爆の日、決意を新たに

大平比例候補は、8月6日、広島原爆の日は原爆碑への献花、平和記念式典、ヒロシマデー集会、原爆病院への慰問・懇談などを行いました。「ヒロシマの心」を届けるオール広島の議席の奪還、決意を新たにしました。



8月4日平和行進に参加

大平よしのぶ
LINE 公式アカウント



10000人
登録へ!



日本共産党と一緒に政治を変えましょう。「しんぶん赤旗」拡大にご協力を。

制度
解説

衆議院比例代表は「**日本共産党**」と政党名で候補者名は無効